

(別紙)

イ号物件目録

イ号物件の車椅子1'は、

- ① 前輪3'と後輪5'とを支持する車輪フレーム体10'が、介護者用のハンドル部241'を有する背フレーム24'・サイドフレーム22'・底フレーム23'・脚フレーム25'を有して障害者を座位可能に支持する座席フレーム体20'を間にして左右に一对配置されて構成される車椅子である(写真1, 2)。
- ② 左右両対の車輪フレーム体10'は、
 - i 座席フレーム体20'の両側において、座席フレーム体20'に軸着して座席フレーム体20'を揺動可能に支持する上部フレーム11'と(写真1, 4),
 - ii 上部フレーム11'の下方に配置される下部フレーム12'と(写真1, 4),
 - iii 車輪フレーム体10'の下部フレーム12'に取着された間隔規制枠141'A, 間隔規制枠141'Bとを有して枠体状に構成されており、間隔規制枠141'A, 間隔規制枠141'Bの内側には、座席フレーム体20'の底フレーム23'が挿通され、間隔規制枠141'A, 間隔規制枠141'Bは座席フレーム体20'の両側部において、車輪フレーム体10'の間隔を規制する構成となっている(写真4, 7A, 7B, 8A, 8B)。
- ③ 座席フレーム体20'は中央部で幅方向に折畳可能に構成されている(写真2, 3)。
- ④ ことを特徴とする車椅子である。

添付写真の説明

写真1…イ号物件の車椅子の側面を示す。

写真2…イ号物件の車椅子の背面を示す。

写真3…イ号物件の車椅子の折畳んだ状態の背面を示す。

写真4…イ号物件の車椅子の下部の内側を示す。

写真5…イ号物件の車椅子の下部の背面を示す。

写真6…イ号物件の車椅子のリクライニング状態の側面を示す。

写真7 A…イ号物件の、間隔規制枠141' Aを含む要部であり、リクライニングする前の状態を示す。

写真7 B…イ号物件の間隔規制枠141' Aを含む要部であり、リクライニングした後の状態を示す。

写真8 A…イ号物件の間隔規制枠141' Bを含む要部であり、リクライニングする前の状態を示す。

写真8 B…イ号物件の間隔規制枠141' Bを含む要部であり、リクライニングした後の状態を示す。

写真 1

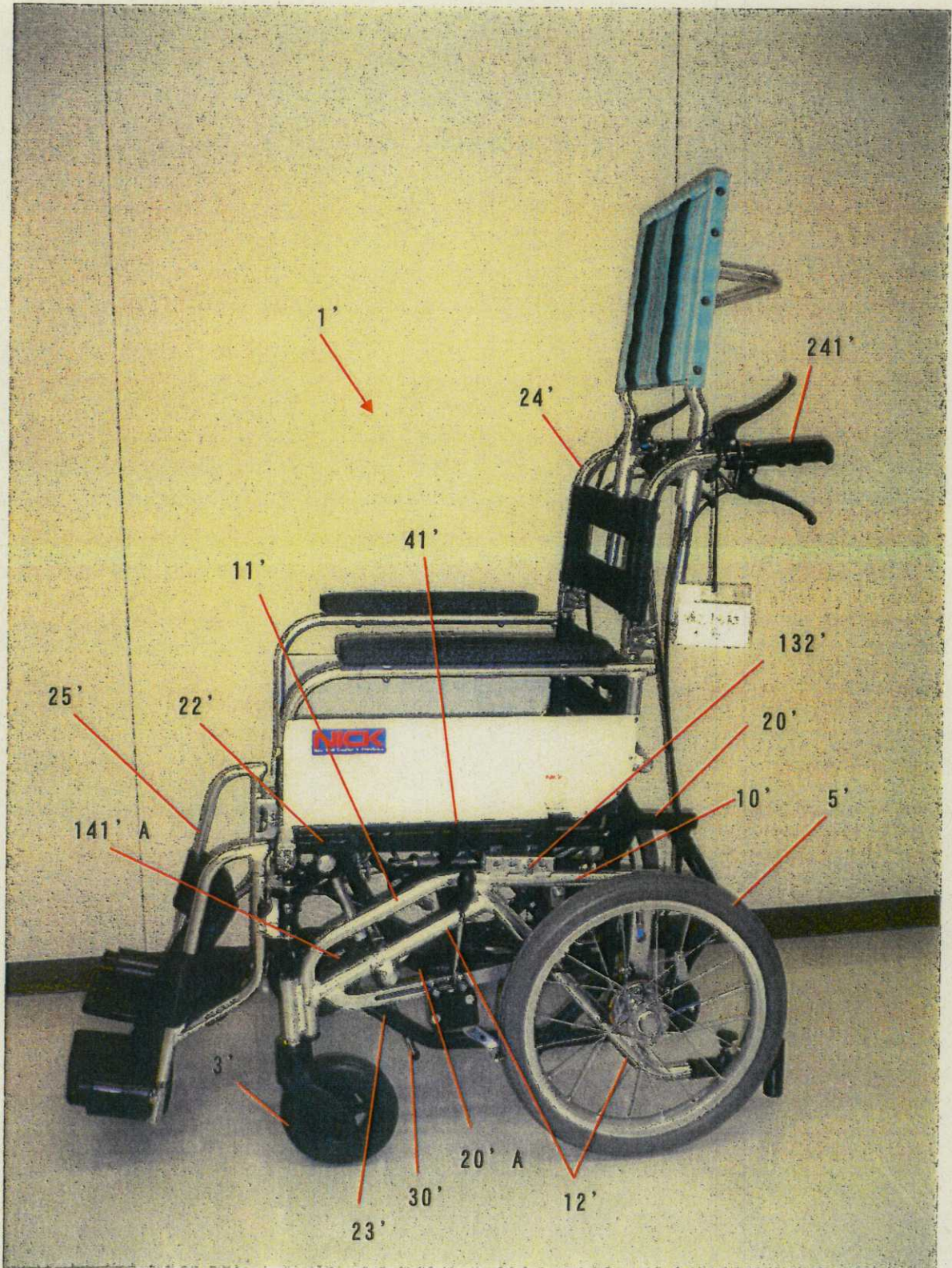


写真 2

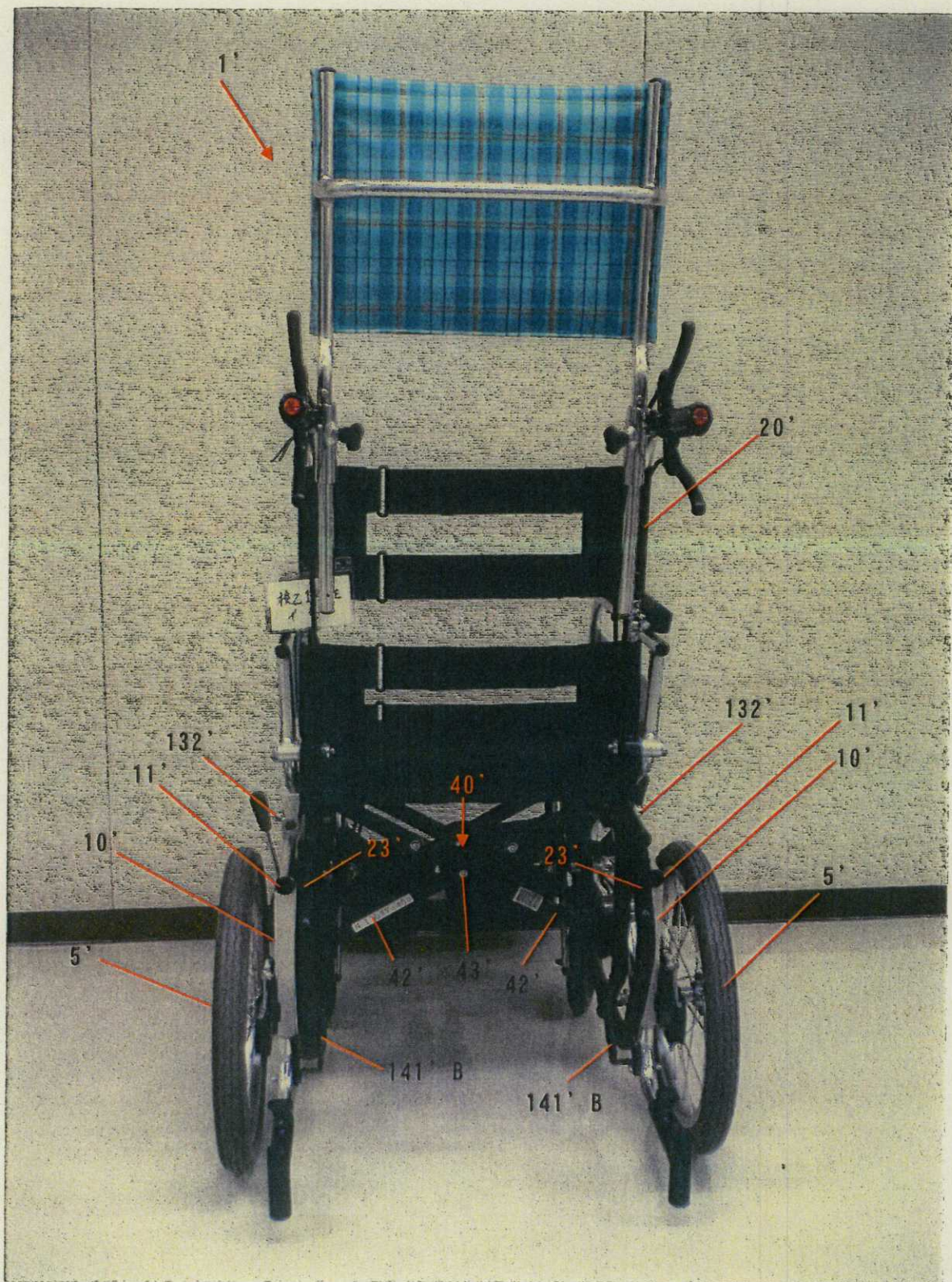


写真 3

